

国分寺市公共施設適正再配置計画（案）・国分寺市公共施設個別施設計画（案）
パブリック・コメントの意見反映状況

※「反映状況」について
有：計画に反映する意見
無：計画に反映しない意見
済：計画案に記載済みの意見

・意見をお寄せいただいた方の数：12
（個人8・団体4）
・お寄せいただいた意見の数：27件
・計画に反映する意見の数：1件
・計画に記載済みの意見の数：16件

①国分寺市公共施設適正再配置計画案に関するもの

| | | | |
|---|-------|--|----|
| | | 4.2 先駆的事業の対象として可能性のある施設の抽出（37頁） | 反映 |
| 1 | 意見の概要 | 本多武道館については、今後とも武道発展、青少年育成に貢献できる施設とし、早めに情報公開して利用者の意見を聞いてもらいたい。 | 済 |
| | 市の考え方 | 本多武道館を含む再配置の具体的な事業内容の検討はこれからであり、利用者を含む市民の皆さまのご意見を伺いながら進めてまいります。（41頁など） | |
| | | 4.2.2 各施設の現況（2）新庁舎（38頁） | 反映 |
| 2 | 意見の概要 | 基本的に賛同できる内容だが、特に災害対策本部を置く市庁舎について、分散・プレハブ庁舎の現状では十分にその機能を果たしきれない様に思われるため、評価対象施設の中で重要度を強調することを提案する。 | 有 |
| | 市の考え方 | 「（2）新庁舎」（38頁）に、現在の庁舎について、災害時における防災拠点としての更なる機能確保が求められている旨を追記します。 | |
| | | 2.1.1 人口状況（2頁） | 反映 |
| 3 | 意見の概要 | 人口の推計値と現状にズレが生じており、それによって計画の前提条件が違ってくるのではないかと。 | 無 |
| | 市の考え方 | 人口動向については、引き続き注視し、2年ごとに分析と必要に応じた見直しを行うこととしています。（40頁） | |
| | | 2.2.2 公共施設の管理に関する今後の方向性（2）複合化・多機能化の方向性（7頁） | 反映 |
| 4 | 意見の概要 | 高齢化や子育て支援の観点から、公共施設は住まいの近くが望ましいが、国分寺市は施設数が多くない状況の中、複合化・多機能化によって住まいから遠くなる可能性がある。 | 済 |
| | 市の考え方 | 市民生活への影響を最小限に抑えるため、現在の公共施設の配置、集積状況を踏まえた計画案となっています。（11頁など） | |

| | | | |
|---|--|---|----|
| 5 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（20頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 近年、児童数が増加し、教室不足により校庭にプレハブ教室を建て対応している小学校もある中、複合化に対応できるような状況ではない。 | 済 |
| | 市の考え方 | 他自治体では児童生徒数の減少を背景とする複合化が進んでいます。今後、児童生徒数の動向等の状況を慎重に見極めたうえで、複合化の可能性等を検討していきます。（40頁など） | |
| 6 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（3）グループC 2）再配置のイメージ（28頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 第九小学校のプールを室内化し地域へ開放する多機能化も検討する必要があるのであるとしているが、小学校と市民室内プールが利用される時間の多くが重なっており、市に1つしかない市民プールの複合化は利用制限によるデメリットの方が大きい。 | 済 |
| | 市の考え方 | 再配置の具体的な事業内容の検討はこれからであり、第九小学校プールの室内化・地域開放の可否を含め、学校関係者及び利用者を含めた市民の皆さまのご意見を伺いながら進めてまいります。（41頁など） | |
| 7 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（4）グループD 2）再配置のイメージ（32頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 本多児童館・学童保育所は、早急に対策が必要な施設であるが、修繕・改修にあたって必要となる、代替する事業用地は確保できているのか。 | 済 |
| | 市の考え方 | 本多児童館・学童保育所については、適地も含めて今後具体的な検討を進めてまいります。 | |
| 8 | 再配置計画全体について | | 反映 |
| | 意見の概要 | 計画（案）というより、計画をする前の現状分析に見える。参考となる事例を、これからじっくりしっかり分析していかないといけないと思う。 | 済 |
| | 市の考え方 | 本計画では、公共施設の再配置の考え方を整理したうえで、そのロードマップを定めています。具体的な再配置の検討にあたっては、市民の皆さまのご意見を伺いながら進めてまいります。（39頁など） | |
| 9 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（20頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 今後40年を視野に入れているが、国分寺市の人口はまだ微増しており、特に学校施設の複合化は慎重に進めるべきである。 | 済 |
| | 市の考え方 | No.5と同じ | |

| | | | |
|-------|--|--|----|
| 10 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（20頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | どのグループも学校の複合化が提案されているが、各地域にはいろいろな目的の施設があり、障害者、高齢者、乳幼児の保護者等の市民、特に地域住民にとっての利便性、機能性をどう保証するのか。 | 済 |
| 市の考え方 | No.4と同じ | | |
| 11 | 4.1.2 STEP2：再配置計画対象施設グループの選出（15頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 具体的にどのような再配置をしていくのかは、公民館利用者、教育委員会、各学校、PTA等、現実に問題意識を持っている市民と話し合って計画を立てる場を何度か設けるべきである。 | 済 |
| 市の考え方 | 再配置の具体的な事業内容の検討はこれからであり、利用者を含む市民の皆さまのご意見を伺いながら進めてまいります。（41頁など） | | |
| 12 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（3）グループC 2）再配置のイメージ（28頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 老朽化する市民室内プールの現状を踏まえ、第九小学校のプールを室内化し地域へ開放する多機能化も検討する必要があるとしているが、学校という教育施設と市民利用の公共施設は目的が異なり、この案は取り下げてもらいたい。 | 済 |
| 市の考え方 | No.6と同じ | | |
| 13 | 1 はじめに 図1-2（1頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 計画と庁舎検討委員会との関連が表からでは分かりにくい。 | 無 |
| 市の考え方 | 庁内検討委員会のことと思われますが、本計画は、ワークショップ等の市民参加と、庁内検討委員会での検討などを経て策定に至るプロセスを採用しています。 | | |
| 14 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（3）グループC 2）再配置のイメージ（28頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 市民プールと第九小学校プールの複合化は、不特定多数の利用者が訪れるため、防犯面、衛生面等での児童の安全確保をどのように行うのか、学校での授業や指導等に悪影響が出ないのか、懸念がある。 | 済 |
| 市の考え方 | No.6と同じ | | |

| | | | |
|----|--|--|----|
| 15 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（3）グループC 2）再配置のイメージ（28頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 第九小学校プールを室内化し地域へ開放する多機能化は、第九小学校プールが屋外にあることによる教育的メリットと防災上のメリットが失われるため、また、唯一の市民プールが第九小学校周辺地域にある必要性も低く、反対である。 | 済 |
| | 市の考え方 | No.6と同じ | |
| 16 | 2.1.1 人口状況（2頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 現在人口が増え続けている国分寺市の現状からすると、推計結果は適切ではない。 | 無 |
| | 市の考え方 | No.3と同じ | |
| 17 | 2.1.3 公共施設（公共建築物）の老朽化（4頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 今ある公共施設を全て残すと今後40年間で715億円が必要とあるが、計画的な修繕を行う一方で、複合化・多機能化を考えることはありだと思ふものの、全てを民間に委ねるやり方には反対であり、高齢者や子育て支援の視点では地域密着の公共施設であってほしい。 | 済 |
| | 市の考え方 | 民間との連携の可能性も含め、利用環境への影響や費用対効果等の調査・検討を進めてまいります。（39頁など） | |
| 18 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（3）グループC 2）再配置のイメージ（28頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 第九小学校プールを室内化し地域へ開放する多機能化も早い時期に検討する必要があるとのことだが、学校プールを一般利用者が使用するのには防犯面でよくないし、利用する時間も制限されてしまうため、反対である。 | 済 |
| | 市の考え方 | No.6と同じ | |
| 19 | 4.1.3 概ね20年以内に検討に着手するグループ（3）グループC 2）再配置のイメージ（28頁） | | 反映 |
| | 意見の概要 | 第九小学校プールを市民プールと併用するのは反対である。小学校の学習は独立して保証されるべきであり、市民が広く自由に利用できるプールはそれとして存在するべきである。 | 済 |
| | 市の考え方 | No.6と同じ | |

②両計画案に関わるもの・その他

| | | | |
|----|-------|---|-----------|
| | | パブリック・コメントの広報について | 反映 |
| 20 | 意見の概要 | 市民に説明・意見手続きをする大事な案件であるのに、市報3ページの見落としてしまうような記事で、広報の仕方に工夫が必要である。 | — |
| | 市の考え方 | 今後も、より効果的な広報に努めてまいります。 | |
| | | 両計画案について | 反映 |
| 21 | 意見の概要 | 平成27年度の骨子案に対し、今回は、長期計画な案を提示し、老朽化に伴う修繕・更新案を含んだ個別施設計画を提示したことは、評価したい。 | — |
| | 市の考え方 | 両計画案によって、市の公共施設の再配置のロードマップを定め、長寿命化等による計画的な維持・更新を推進することを目的としています。 | |
| | | 日吉保育園跡地について | 反映 |
| 22 | 意見の概要 | 公共施設が計画的な市民の要求に基づいたものになっているのか考えてほしい。日吉保育園跡地は、日吉町地域に福祉センターのような施設がなく、地域住民の意見も聞いてほしい。 | — |
| | 市の考え方 | 両計画案は、既存の公共施設の計画的かつ効果的・効率的な維持・更新を推進することを目的としており、市有地の活用方法については、適切に活用できるよう庁内調整が行われています。 | |
| | | 日吉保育園跡地について | 反映 |
| 23 | 意見の概要 | 自治会の活動等で集まる場所が近くにないため、地域センターを建設してもらいたい。 | — |
| | 市の考え方 | No.22と同じ | |
| | | 日吉保育園跡地について | 反映 |
| 24 | 意見の概要 | 日吉地域には地域センターが1つもないため、子育て中の方や高齢者が気兼ねなく集まれる施設を作ってもらいたい。 | — |
| | 市の考え方 | No.22と同じ | |

| | | | |
|----|-------|---|-----------|
| | | パブリック・コメントの広報について | 反映 |
| 25 | 意見の概要 | 市報で公表するタイミングが遅すぎる。 | — |
| | 市の考え方 | No.20と同じ | |
| | | 公共施設について | 反映 |
| 26 | 意見の概要 | 市民にとって公共施設は大事なものであるが、説明会への参加者が少なすぎる。市報等を利用して、公共施設の今後のあり方を市民と共に考えるために再度働きかけてもらいたい。 | 済 |
| | 市の考え方 | 再配置の具体的な事業内容の検討はこれからであり、利用者を含む市民の皆さまのご意見を伺いながら進めてまいります。（公共施設適正再配置計画41頁など） | |
| | | 説明会の開催について | 反映 |
| 27 | 意見の概要 | 説明会が3日間だけで時間も短く、もっと市民の声を丁寧に聞く姿勢を大切にしてもらいたい。 | — |
| | 市の考え方 | No.20と同じ | |